

## 特集2 誰もが笑顔 (\*^o^\*) で

## 暮らせるまちへ

☎ 障がい福祉課 ☎ (25) 8516

### 「高島市障がい者自立支援協議会」

市内の障がい福祉にかかわる事業所や教育、医療、行政など約70の関係機関が参画し、さまざまな活動に取り組んでいます。障がいのある人が自分らしく暮らせるよう、地域の課題について議論したり、イベントや研修、啓発活動などを行ったりしています。

#### 例えばこんな活動をしています！

##### (発達障がい部会)

市内の発達障がいの支援について紹介するイベントを開催しました。

また、障がいのある子どもの成長過程や支援情報を記録する「歩歩(ぽぽ)ファイル」を作成し紹介しています。



##### (精神保健福祉部会)

家族の気持ちに寄り添う支援(家族支援)について考えています。また、サロンマップの作成や研修会も行っています。



##### (権利擁護部会)

「うれしかったこと」のメッセージツリーを作成。「幸せ」が循環するまちを表現しています。虐待防止のための研修や講演会も行っています。



##### (就労支援部会)

障がいのある人の就労支援について考えています。



##### (こころのかけはし)

市内8つのメンタルサロンが集まり活動しています。

ニュースポーツ「スカットボール」で交流を深めました。



##### (いのちのプロジェクト)

軽度知的障がいの方向けに命の大切さを伝える学習動画を作成しています。

まもなく完成! 写真は動画のキャラクター「みこちゃん」です。



市の人口の約15人に1人は障害者手帳を持っています。障がいは特別なものではなく、誰にでも生じる可能性のある身近なものです。一人一人が違うことを知り、違いを認め合えるやさしい社会を築いていきましょう。

障がいがあってもなくても、誰もが自分らしく生き生きと暮らせる高島市を目指して、市ではさまざまな取り組みを行っています。今回の特集では、障害者週間に合わせて、そのうちの一部をご紹介します。

### 12月3日から9日は障害者週間です

障がい福祉への関心と理解を深めるとともに、障がいのある人が社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に積極的に参加することを促進するために定められました。

市では、障がいのある人もない人も、互いに尊重し支え合う「共生社会」の実現を目指して、さまざまな取り組みを行っています。



### 「KOSEI輝く芸術祭2023」が開催されます!

KOSEI輝く芸術祭は、障がいのある人の文化活動を支援するため、平成10年から開催してきました。作品展示と舞台発表で日ごろの活動や練習の成果を披露されます。

また、市内の障がい福祉に関する取り組みがまるごと分かるパネル展示も行われます。

皆様のご来場をお待ちしています。

#### ▼日時

発表: 12月9日(土)  
10時~12時

展示: 12月2日(土)~9日(土)  
10時~16時

※4日(日)は休館日  
※最終日は14時まで

▼場所 藤樹の里文化芸術会館



### 「高島市障がい者相談支援センターコンパス」

障がいのある人の総合相談窓口としてワンストップサービスを提供し、障がいのある人だけでなく、そのご家族や周囲の方々からの相談もお受けしています。

「自立した生活をしたい」「将来への不安がある」「学校卒業後の生活が心配」など、地域で生活するうえで困っていることや悩みなどがありましたらお気軽にご相談ください。

#### ▼場所

今津町弘川204番地1  
(今津老人福祉センター内)

#### ▼相談時間

9時~17時(土日祝・年末年始は除く)

#### ▼相談方法

面談による相談(まずはお電話ください)

☎ (22) 5553

